

三重県経済の動向（2022 年 3 月） No. 534

【現在の景気】 持ち直し基調も一部でやや足踏み （※12 月～2 月の指標より（一部除く））

持ち直し基調にあるものの、一部では部品供給制約などの影響によりやや足踏み。生産は高水準を維持しているが前月比やや低下。雇用は持ち直しの動き。個人消費は弱い動きで、住宅着工は足踏み状態となっている。

<当月のポイント>

- ・生産指数（1 月）は高水準も前月比 2 か月連続低下。輸送、汎用機械など低下。供給制約の影響。
- ・新規求人数（1 月）は前年比 11 か月連続増。正社員有効求人倍率は 3 か月連続の 1 倍超。
- ・乗用車新車販売（2 月）は前年比減少幅がやや拡大。挽回生産遅延の影響。百貨店・スーパー販売（全店）（1 月）は 9 か月連続減少。消費支出（1 月）は 3 か月連続の増加。

【当面の見通し】 持ち直し基調も、下振れリスクは多くそのペースはごく緩やかにとどまる

感染対策と社会経済活動を両立させていく中で、景気は持ち直し基調が続くとみられるものの、半導体不足などの部品供給制約や原材料価格高騰などの下振れリスクが、ロシアのウクライナ侵攻に伴う影響により一層強まる懸念があり、そのペースはごく緩やかにとどまる見通し。

項目	基調判断			変化方向	頁
	【前々月】	【前月】	【今月】		
現在の景気 （総合判断）	持ち直しの兆しがみられる	持ち直し基調も一部でやや足踏み	持ち直し基調も一部でやや足踏み	→	—
1. 景気動向指数 ／企業の景況感	足踏み／持ち直しの動きがみられる	足踏み／足踏み	足踏み／足踏み	→	2
2. 生産	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きが鈍化している	↘	3
3. 輸出	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	3
4. 設備投資	足踏み	足踏み	足踏み	→	4
5. 企業倒産	横ばい圏内となっている	横ばい圏内となっている	横ばい圏内となっている	→	4
6. 雇用	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	→	5
7. 賃金	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	→	6
8. 個人消費	弱い動きとなっている	弱い動きとなっている	弱い動きとなっている	→	6
9. 住宅投資	持ち直しの動きがみられる	足踏み	足踏み	→	7
10. 公共投資	足踏み	足踏み	足踏み	→	8

※1 網掛けは前月より基調判断を変更したもの。変化方向は前月の基調判断に対する今月の基調判断の修正方向。

※2 採用指標は作成時点で発表済みの最新値を使用している。

<担当> HRI 株式会社百五総合研究所

コンサルティング事業部 調査グループ 谷ノ上、片山 TEL 059-228-9105

1. 景気全般

(1) 景気動向指数

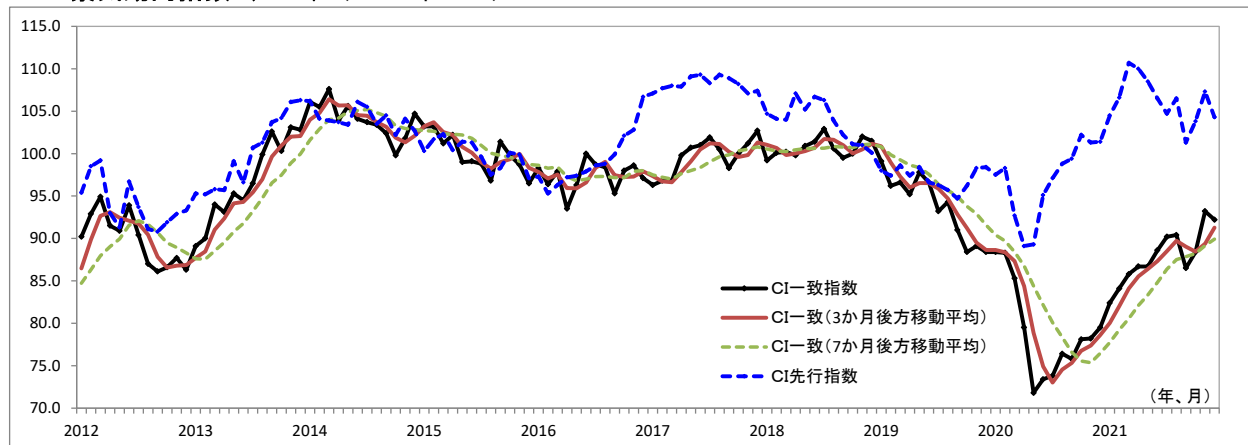
【現状】＜足踏み＞

○12月の景気動向指数（C I）一致指数は、92.2 で前月差 $\Delta 1.0$ ポイント。3か月後方移動平均（+1.90ポイント）は2か月連続の上昇、7か月後方移動平均（+0.79ポイント）は13か月連続の上昇となり、「足踏み」を示している。

【見通し】

○12月の景気動向指数（C I）先行指数は、104.3 で前月差 $\Delta 3.0$ ポイント。3か月後方移動平均（+1.00ポイント）は2か月連続の上昇、7か月後方移動平均（ $\Delta 0.60$ ポイント）は4か月連続の下降となった。

■景気動向指数（C I）（2015年=100）



※上記の「CIを用いた基調判断」は三重県が内閣府の判断基準に準じて行った判断。

※「3か月後方移動平均」は足下の基調変化を表し、「7か月後方移動平均」は定着しつつある基調を表す。

資料：三重県「三重県景気動向指数（C I）」

(2) 県内企業の景況感

【現状】＜足踏み＞

○当社景況調査（半期）では、21年度下期の業況判断BSIは $\Delta 7.5$ と、マイナスに転じた。

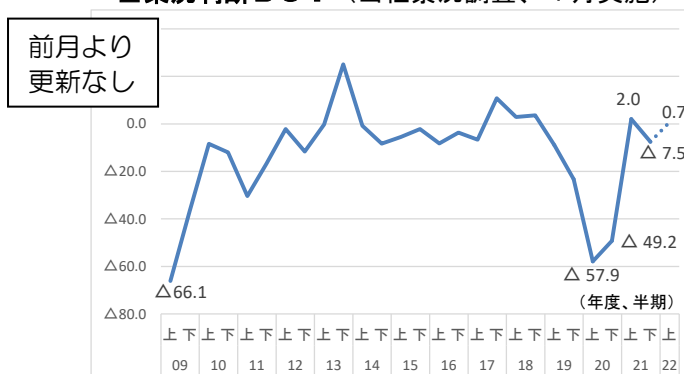
○法人企業景気予測調査（四半期）では、22年1-3月期の景況判断BSIは $\Delta 23.0$ ポイントの「下降」超。

【見通し】

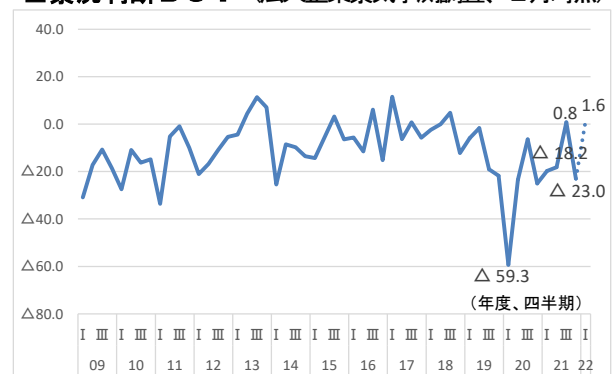
○当社景況調査の22年度上期（見通し）の業況判断BSIは+0.7で、若干のプラス見通し。

○法人企業景気予測調査の22年4-6月期（見通し）の景況判断BSIは+1.6ポイントで「上昇」超に転じる見通し。

■業況判断BSI（当社景況調査、1月実施）



■景況判断BSI（法人企業景気予測調査、2月時点）



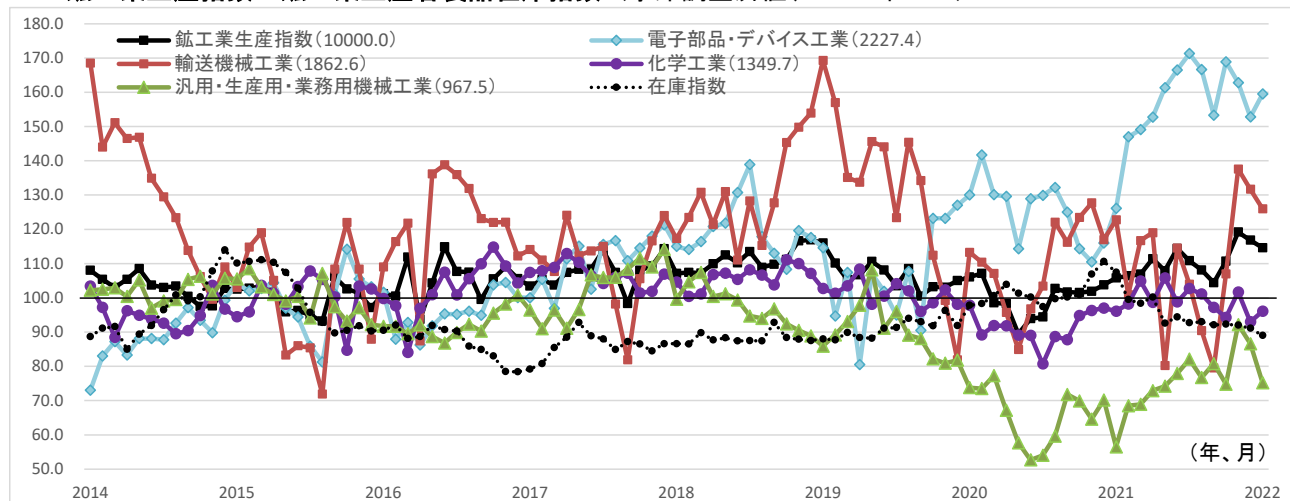
資料：当社「景況調査」（22年1月、413社）、東海財務局津財務事務所「法人企業景気予測調査」（22年2月、122社）

2. 生産

【現状】＜持ち直しの動きが鈍化＞

- 1月の鉱工業生産指数（季調済）は114.6で、前月比△1.9%と2か月連続の低下、原数値は109.5で前年比+8.3%、11か月連続の上昇となった。
- 生産指数を業種別にみると、輸送機械は前年比3か月連続の上昇も、前月比2か月連続の低下。汎用・生産用・業務用機械は前年比10か月連続の上昇も、前月比2か月連続の低下となった。一方、電子部品・デバイスは前年比12か月連続の上昇、前月比3か月ぶりの上昇、化学は前年比横ばいで、前月比は2か月ぶりの上昇となった。輸送機械では、ホンダ鈴鹿製作所の稼働率が、1月は正常稼働となったが、部品入荷や物流遅延等の影響が続き2月・3月は約9割の見込み。

■鉱工業生産指数・鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整済値、2015年=100）



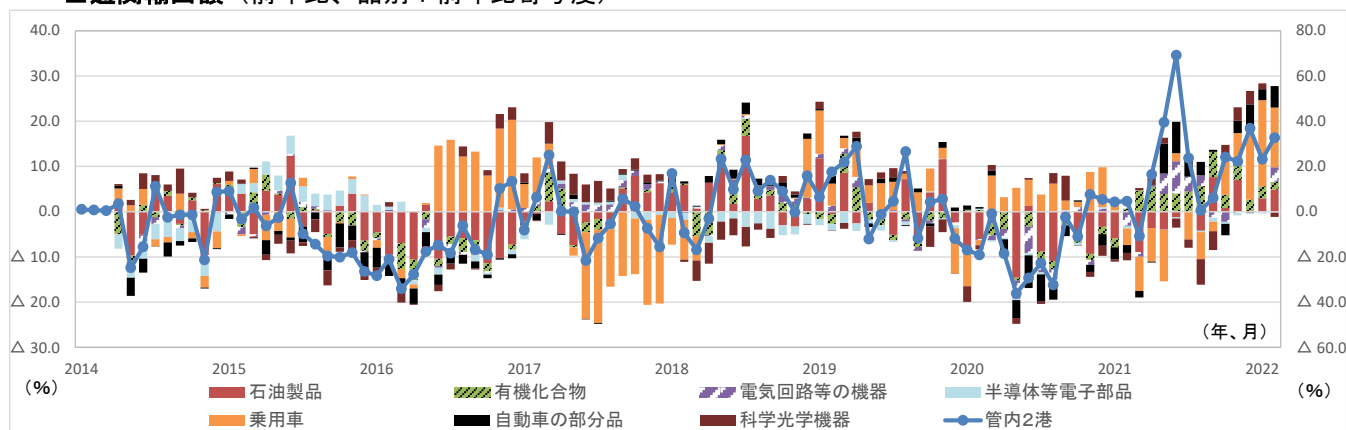
※資料：三重県「三重県鉱工業指数」

3. 輸出

【現状】＜持ち直している＞

- 2月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）+津港）の通関輸出額（速報）は、前年比+32.7%と11か月連続の増加となった。このうち主要港である四日市港は前年比+41.2%となった。
- 四日市港の輸出主要品別にみると、科学光学機器、半導体等電子部品などが減少したものの、乗用車や自動車の部分品、石油製品、有機化合物やプラスチック製品などの化学製品、電気回路等の機器などが増加に寄与した。

■通関輸出額（前年比、品別：前年比寄与度）



※折れ線グラフは県内2港の前年比。棒グラフは四日市港の主要品目の前年比増減寄与度。

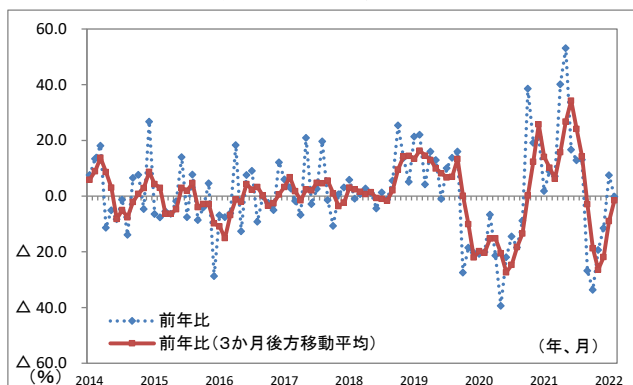
資料：四日市税関支署「管内貿易概況」

4. 設備投資

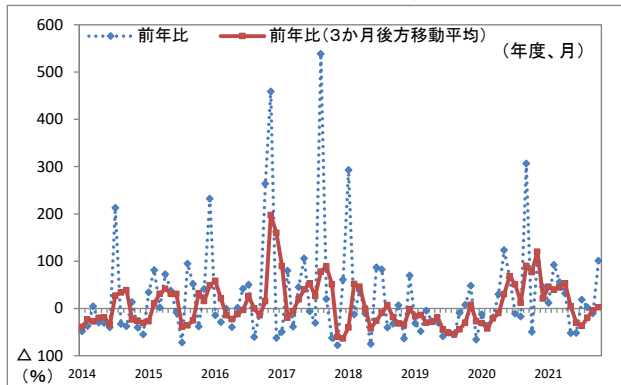
【現状】＜足踏み＞

- 2月の貨物車新車登録・販売台数（普通＋小型＋軽）は前年比△0.2%となり、2か月ぶりの減少となった。普通貨物（＋6.8%）、軽貨物（＋10.3%）は2か月連続の増加、小型貨物（△25.4%）は2か月ぶりの減少となった。
- 1月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比＋101.1%と2か月ぶりの増加となった。
- 12月の地域別民間企業設備投資総合指数は、前年比2か月ぶりの低下となった。
- 当社景況調査（1月実施）では、21年度下期の設備投資実施（見込み）企業割合は42.6%となり、21年度上期（44.5%）及び見通し（45.7%）を下回った。22年度上期は47.4%と上昇する見通し。

■貨物車新車登録・販売台数（普通・小型・軽、前年比）

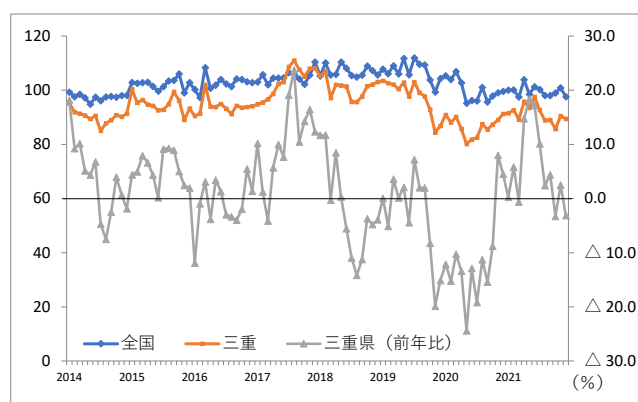


■民間非居住用建築物着工床面積（前年比）

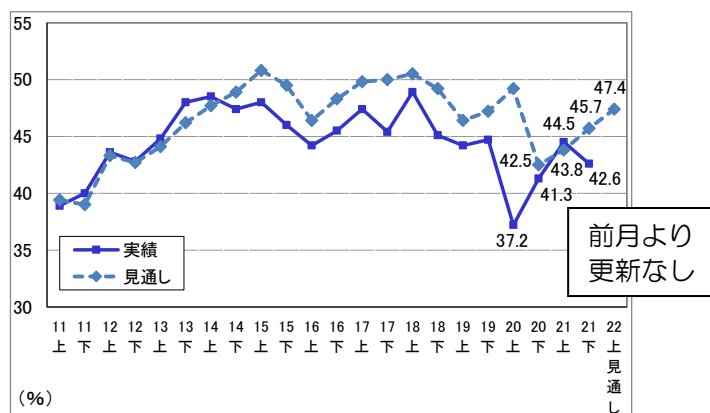


※資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会／国土交通省「建築物着工統計」

■地域別民間企業設備投資総合指数（季節調整済値）



■設備投資実施企業の割合（当社景況調査）



※地域別民間企業設備投資総合指数の三重県は参考値。前年比は原数値による。公表は四半期ごと。

※資料：内閣府「地域別支出総合指数」／当社「景況調査」（2022年1月調査）

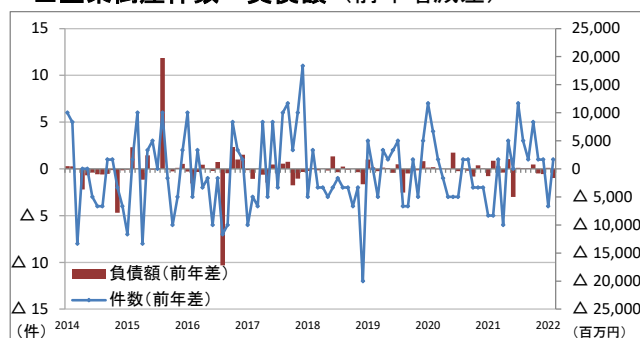
5. 企業倒産

【現状】＜横ばい圏内となっている＞

- 2月の企業倒産件数は5件（前年差＋1件）と2か月ぶりの増加となった。負債額は6億70百万円（前年差△16億36百万円）で2か月ぶりの減少となった。

※負債額1,000万円以上 資料：(株)東京商工リサーチ

■企業倒産件数・負債額（前年増減差）

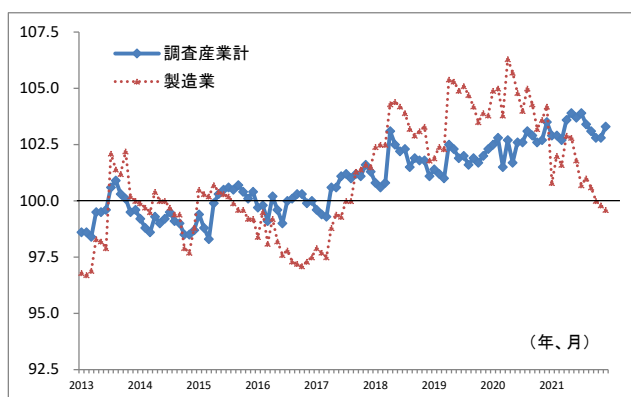


6. 雇用

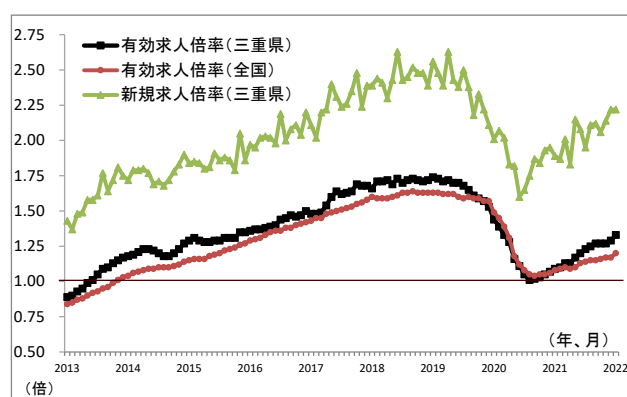
【現状】＜持ち直しの動きがみられる＞

- 12月の常用雇用指数は103.3で、前年比△0.2%となり、19か月ぶりの低下となった。製造業は99.6で前年比△4.4%となり、12か月連続の低下となった。
- 1月の有効求人倍率（季調済）は1.33倍で、前月比+0.04ポイントとなった。有効求人数（原数値）は前年比+19.1%で9か月連続の増加、有効求職者数（原数値）は△1.8%で7か月連続の減少となった。
- 1月の正社員有効求人倍率（原数値）は1.06倍と、9か月連続で前年を上回り、3か月連続で1倍を超えた。
- 1月の新規求人数（原数値）を産業別にみると、製造業は前年比11か月連続の増加、サービス業（他に分類されないもの）は12か月連続の増加、卸売業、小売業は3か月ぶりの増加、運輸業、郵便業は4か月連続の増加、宿泊業、飲食サービス業は2か月連続の増加、建設業は3か月連続の増加、医療、福祉は2か月ぶりの増加となった。

■常用雇用指数（2015年=100）



■有効求人倍率・新規求人倍率（季節調整済値）



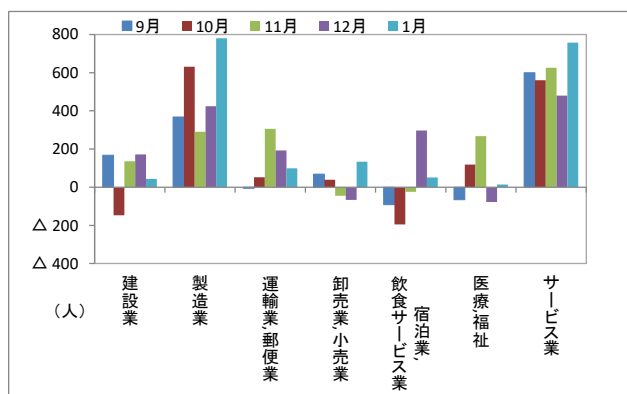
※常用雇用指数は、雇われて就業している者の数（正社員＋パートタイム労働者）を指数化したもの
 ※求人倍率は、新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。公共職業安定所への登録分。

資料：三重県「毎月勤労統計調査」、三重労働局「一般職業紹介状況」

■有効求人数・有効求職者数（原数値、前年比）



■新規求人数（主要産業別）（原数値、前年増減差）



※新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。

※サービス業は他に分類されないもの

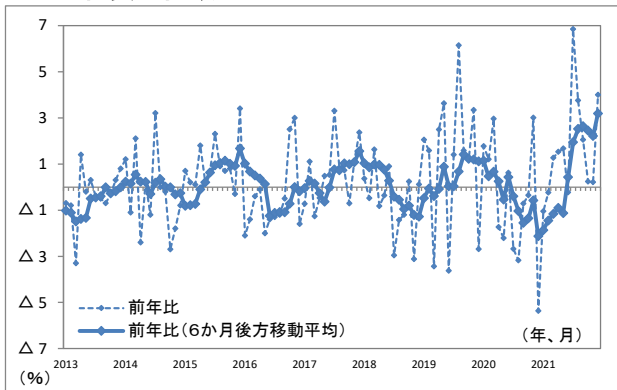
資料：三重労働局「一般職業紹介状況」

7. 賃金

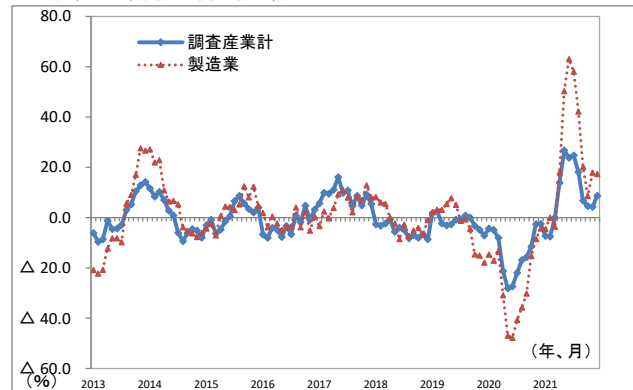
【現状】＜持ち直しの動きがみられる＞

- 12月の名目賃金指数（現金給与総額）は、調査産業計が前年比+4.0%となり、6か月連続の上昇となった。6か月後方移動平均（+3.2%）は7か月連続の上昇となった。
- 12月の所定外労働時間指数は、調査産業計が前年比+8.7%で9か月連続の上昇、製造業は前年比+17.3%で、9か月連続の上昇となった。

■名目賃金指数（現金給与総額、前年比）



■所定外労働時間指数（前年比）



※事業所規模5人以上、2015年=100

※現金給与総額は、「きまって支給する給与」と「特別に支払われた給与」の合計。

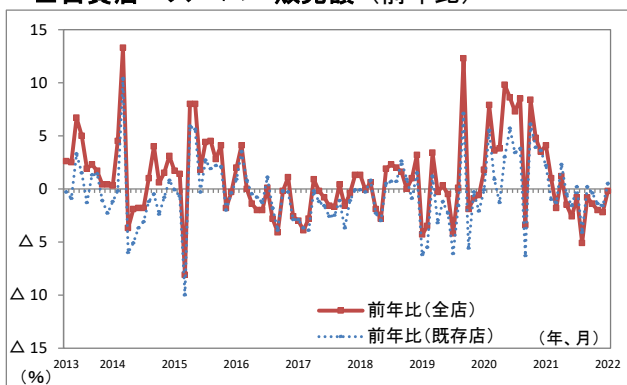
資料：三重県「毎月勤労統計調査」

8. 個人消費

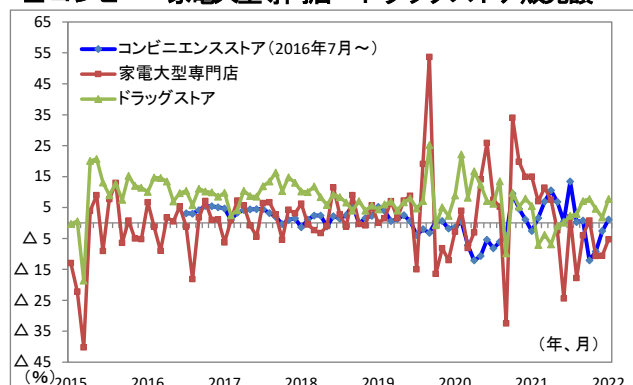
【現状】＜弱い動きとなっている＞

- 1月の百貨店・スーパー販売額は、全店（前年比△0.2%）は9か月連続の減少、既存店（+0.5%）は4か月ぶりの増加となった。
- 1月のコンビニエンスストア販売額（+1.1%）は前年比4か月ぶりの増加、ドラッグストア販売額（+7.8%）は8か月連続の増加となったが、家電大型専門店販売額（△5.3%）とホームセンター販売額（△1.1%）はいずれも3か月連続の減少となった。
- 2月の乗用車新車登録・販売台数（普通+小型+軽）（△17.5%）は、前年比6か月連続の減少となり、減少幅は拡大。普通（△25.5%）は6か月連続の減少、小型（△7.6%）は10か月連続の減少、軽（△15.3%）は8か月連続の減少となった。
- 1月の家計消費支出（津市・勤労者世帯）（+22.5%）は前年比3か月連続の増加となった。可処分所得（+15.2%）は5か月連続の増加となった。

■百貨店・スーパー販売額（前年比）



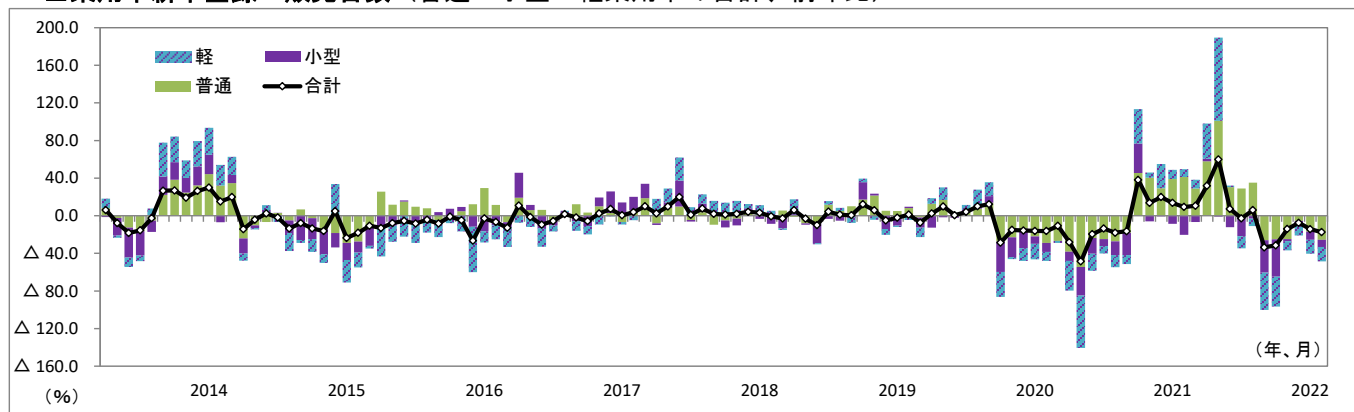
■コンビニ・家電大型専門店・ドラッグストア販売額



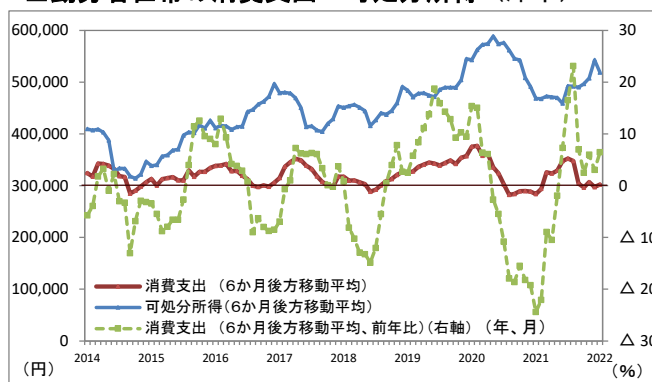
※既存店とは、調査対象事業所の定義変更及び異動(開店、廃業)があった場合、当月及び前年同月とも調査の対象となった事業所をいい、前年同月比の算出はその事業所のみで行っている。

資料：経済産業省「商業動態統計」

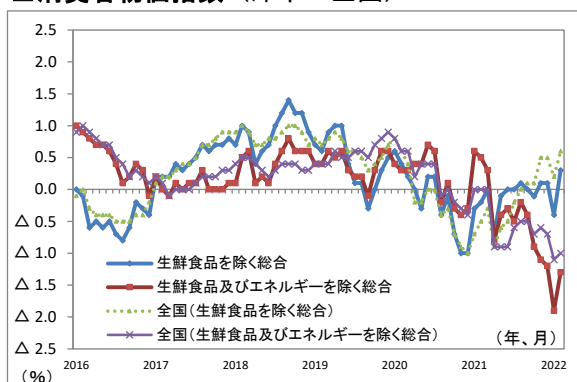
■乗用車新車登録・販売台数（普通・小型・軽乗用車の合計、前年比）



■勤労者世帯の消費支出・可処分所得（津市）



■消費者物価指数（津市・全国）

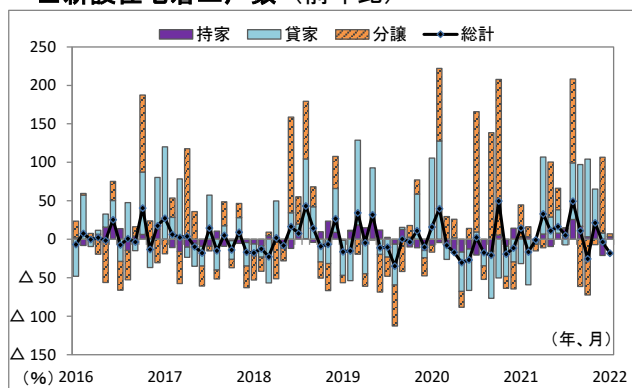


9. 住宅投資

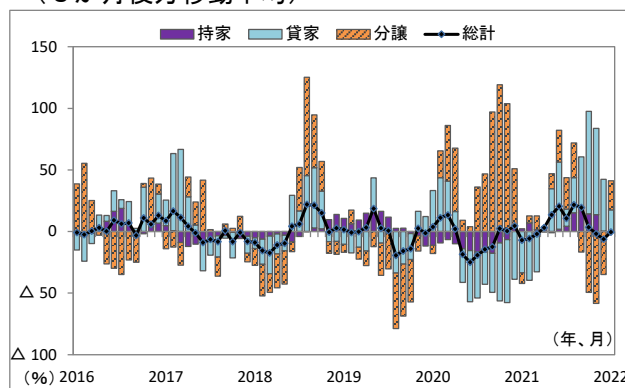
【現状】＜足踏み＞

○1月の新設住宅着工戸数は、前年比△17.9%で2か月連続の減少、3か月後方移動平均では3か月連続の減少となった。持家（+3.6%）が2か月ぶりの増加、分譲（+3.4%）は2か月連続の増加、貸家は横ばいとなったが、給与住宅（△98.8%）が減少した。床面積（△7.0%）は2か月連続の減少となった。

■新設住宅着工戸数（前年比）



（3か月後方移動平均）



※総計は、持家、貸家、分譲、給与住宅の合計

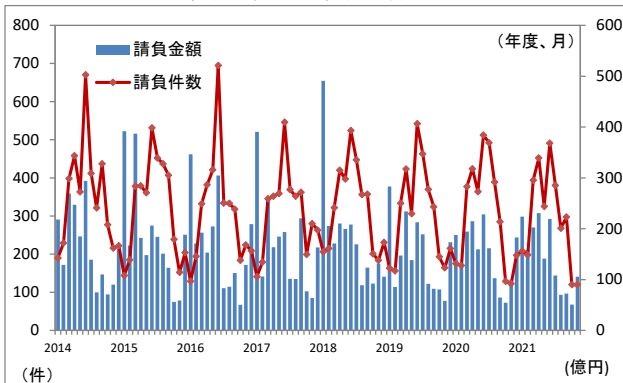
資料：国土交通省「建築着工統計調査」

10. 公共投資

【現状】＜足踏み＞

- 2月の公共工事請負件数は前年比△1.6%の減少、請負金額は+6.0%の増加となった。請負金額の年度累計（21年4月～22年2月）は4か月連続の減少となった。
- 年度累計の請負金額について、発注者別にみると、県土整備部（+10.6%）、中日本高速道路㈱（+114.0%）、国土交通省（+10.6%）などは増加したが、市町（△9.1%）、県農林水産部（△15.3%）、県企業庁（△20.3%）などが減少した。工事場所別では、四日市市、桑名市、いなべ市などは大きく増加したが、津市、伊勢市、尾鷲市などでは大きく減少した。

■公共工事請負件数・請負金額



■公共工事請負件数・請負金額（年度累計・前年比）



※前払金保証取扱高（工事場所ベース：工事場所が三重県であったもの）

※発注者：国、独立行政法人、県、市町、地方公社、その他

資料：東日本建設業保証㈱

＜トピックス＞

- ◆ 半導体製造装置部品の研磨加工などを行う㈱HMEは2月22日、桑名市と立地協定を締結。多度第三工業団地に新工場を建設する。新工場の延床面積は約1,940㎡で、2022年4月着工、2023年3月操業開始を予定。投資総額は約20億円。
- ◆ コンビニエンスストア向けの洋菓子を生産するコスモフーズ㈱は、菰野町に新工場建設を計画。新工場では、主に飲料メーカー向けにキャップ付き紙パック飲料のOEM商品を製造する予定で、世界最速レベル（1時間当たり24,000本）の充填システムを備える。2022年3月着工、2023年春の稼働を目指す。投資総額は約50億円。
- ◆ 会員制量販店のコストコを運営するコストコホールセールジャパン㈱（神奈川県）は2月28日、亀山市と立地協定を締結。東名阪自動車道の亀山IC周辺に、面積約1万4,500㎡の平屋店舗を建設する。三重県内では初出店であり、2024～2026年のオープンを目指す。
- ◆ 日本トランスシティ㈱は2月28日、朝日町に同社グループ最大拠点となる新倉庫を取得すると発表。新倉庫では、自動車用ワイヤーハーネス部材等を製造する住友電装㈱の国内および輸出入に関する物流業務を行う。2023年6月竣工予定。投資総額は約140億円。本事業は、同社、住友電装㈱、伊勢湾倉庫㈱が設立予定の合併会社が担う。
- ◆ 三重県は3月9日、第2回太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワーク会議の三重県開催について、延期日程が2022年5月17～18日に決定したと発表。太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワークは、14道県と16の国・地域で構成。当会議では、医療保健分野や次世代交流などをテーマとした「人的交流・人材育成」の今後の取り組みについて話し合われる予定。

三重県主要経済指標

	景気動向指数C I（先行） (2015年=100)		景気動向指数C I（一致） (2015年=100)		業況判断BSI (年度半期)			景況判断BSI (年度四半期)	鉱工業生産指数 (2015年=100)		鉱工業在庫指数 (2015年=100)	
	前月差		前月差		製造業	非製造業			*1 *2	前月比	*1 *2	前月比
2019年	—	—	—	—					106. 6	△ 4. 1	90. 9	3. 2
2020年	—	—	—	—					100. 0	△ 6. 2	101. 4	11. 6
2021年	—	—	—	—					110. 6	10. 7	95. 5	△ 5. 9
20年 5 月	89. 3	0. 2	71. 8	△ 7. 7	△ 57. 9	△ 63. 2	△ 50. 8	△ 59. 3	89. 5	△ 9. 0	101. 3	△ 2. 5
6 月	95. 1	5. 8	73. 4	1. 6					93. 9	4. 9	100. 2	△ 1. 1
7 月	97. 1	2. 0	73. 8	0. 4					94. 4	0. 5	97. 4	△ 2. 8
8 月	98. 8	1. 7	76. 4	2. 6					102. 7	8. 8	99. 7	2. 4
9 月	99. 4	0. 6	75. 8	△ 0. 6	△ 23. 4				101. 7	△ 1. 0	100. 2	0. 5
10月	102. 2	2. 8	78. 1	2. 3					101. 5	△ 0. 2	100. 9	0. 7
11月	101. 3	△ 0. 9	78. 2	0. 1					101. 9	0. 4	106. 9	5. 9
12月	101. 4	0. 1	79. 5	1. 3					103. 8	1. 9	110. 6	3. 5
21年 1 月	104. 5	3. 1	82. 4	2. 9	△ 49. 2	△ 50. 0	△ 45. 1	△ 6. 4	105. 8	1. 9	107. 5	△ 2. 8
2 月	106. 6	2. 1	84. 1	1. 7					106. 4	0. 6	99. 5	△ 7. 4
3 月	110. 7	4. 1	85. 8	1. 7					106. 9	0. 5	98. 4	△ 1. 1
4 月	110. 0	△ 0. 7	86. 7	0. 9					111. 4	4. 2	100. 2	1. 8
5 月	108. 5	△ 1. 5	86. 7	0. 0	2. 0	10. 3	△ 2. 4	△ 19. 7	107. 9	△ 3. 1	92. 6	△ 7. 6
6 月	106. 5	△ 2. 0	88. 6	1. 9					114. 4	6. 0	94. 4	1. 9
7 月	104. 7	△ 1. 8	90. 2	1. 6					110. 8	△ 3. 1	92. 7	△ 1. 8
8 月	106. 5	1. 8	90. 4	0. 2					108. 1	△ 2. 4	93. 0	0. 3
9 月	101. 3	△ 5. 2	86. 5	△ 3. 9	△ 18. 2				104. 4	△ 3. 4	92. 1	△ 1. 0
10月	103. 8	2. 5	88. 4	1. 9					110. 7	6. 0	92. 3	0. 2
11月	107. 3	3. 5	93. 2	4. 8					119. 2	7. 7	92. 0	△ 0. 3
12月	104. 3	△ 3. 0	92. 2	△ 1. 0					116. 8	△ 2. 0	91. 1	△ 1. 0
22年 1 月	—	—	—	—	△ 7. 5	2. 6	△ 13. 2	0. 8	114. 6	△ 1. 9	89. 0	△ 2. 3
2 月	—	—	—	—					—	—	—	—
資料出所	三重県戦略企画部統計課				株式会社百五総合研究所			津財務事務所	三重県戦略企画部統計課			

	輸 出 （億円）		輸 入 （億円）		貨物車販売				非居住用建築物 着工床面積		企業倒産 *4	
	*3	前年比	*3	前年比	普通＋小型（新車登録台数）		軽（新車販売台数）		（㎡）	前年比	件数 （件）	負債額 （百万円）
					（台）	前年比	（台）	前年比				
2019年	9,077	5.7	16,577	△ 7.6	6,061	8.9	8,594	△ 0.5	622,024	△ 32.8	68	12,137
2020年	7,723	△ 14.9	11,463	△ 30.9	5,162	△ 14.8	8,107	△ 5.7	773,702	24.4	66	14,125
2021年	9,094	17.8	16,061	40.1	5,406	4.7	8,064	△ 0.5	782,678	1.2	72	10,192
20年 5月	437	△ 36.1	630	△ 51.8	278	△ 34.9	407	△ 42.1	26,766	△ 37.8	3	442
6月	475	△ 29.4	688	△ 51.2	390	△ 24.6	627	△ 20.2	49,963	△ 18.5	4	5,294
7月	593	△ 22.8	773	△ 42.6	384	△ 32.0	710	△ 0.6	56,481	30.5	3	525
8月	604	△ 32.4	865	△ 33.8	368	△ 32.0	560	△ 6.0	72,265	123.7	4	490
9月	671	△ 2.5	936	△ 29.7	554	△ 14.2	800	△ 4.5	87,698	65.6	4	128
10月	673	△ 11.0	907	△ 30.7	454	30.8	791	43.6	45,323	△ 10.6	7	471
11月	758	7.5	780	△ 42.1	479	21.6	881	17.9	47,117	△ 16.8	4	1,040
12月	762	5.4	976	△ 36.3	435	24.3	648	19.3	210,222	306.8	6	1,832
21年 1月	678	4.3	1,016	△ 27.2	341	△ 1.2	681	3.5	26,620	△ 49.1	6	665
2月	652	4.6	1,277	0.3	484	7.3	760	10.0	73,670	99.2	4	2,306
3月	738	△ 10.8	1,261	△ 2.8	664	2.5	949	10.7	45,805	45.5	5	688
4月	757	16.5	1,280	35.8	445	18.4	751	57.4	63,922	12.0	1	170
5月	609	39.5	1,107	75.8	366	31.7	683	67.8	51,547	92.6	6	2,173
6月	803	69.2	944	37.1	478	22.6	709	13.1	77,954	56.0	4	305
7月	734	23.7	1,036	34.0	482	25.5	753	6.1	74,719	32.3	10	705
8月	607	0.6	1,664	92.3	461	25.3	589	5.2	34,566	△ 52.2	7	582
9月	711	6.0	1,519	62.3	494	△ 10.8	498	△ 37.8	42,611	△ 51.4	5	221
10月	835	24.1	1,312	44.7	384	△ 15.4	442	△ 44.1	53,856	18.8	12	1,246
11月	926	22.2	1,696	117.4	422	△ 11.9	675	△ 23.4	48,426	2.8	5	239
12月	1,043	36.8	1,950	99.7	385	△ 11.5	574	△ 11.4	188,982	△ 10.1	7	892
22年 1月	836	23.2	1,626	60.1	411	20.5	688	1.0	53,536	101.1	2	860
2月	865	32.7	1,943	52.2	404	△ 16.5	838	10.3	—	—	5	670
資料出所	四日市税関支署（四日市港、津港の合計）				三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		国土交通省		株式会社東京商工リサーチ	

	常用雇用指数 *5				有効				新規求人 倍率		名目賃金指数 *5 （現金給与総額）	
	調査産業計 （2015年=100）		製造業 （2015年=100）		求人倍率		求職者数		*1*2（倍）	*1*2（倍）	（2015年=100）	前年比 *11
		前年比		前年比	*1*2（倍）	*6（人）	前年比	*6（人）				
2019年	101.8	0.1	104.0	0.8	1.66	37,800	△ 3.5	22,807	△ 0.6	2.40	100.2	0.6
2020年	102.6	0.8	104.6	0.6	1.16	28,953	△ 23.4	24,984	9.5	1.87	99.2	△ 1.0
2021年	—	—	—	—	1.20	30,173	4.2	25,133	0.6	2.02	—	—
20年 5月	101.7	△ 0.6	105.7	0.4	1.16	25,575	△ 31.6	24,190	△ 0.4	1.82	83.9	△ 2.2
6月	102.6	0.7	104.8	△ 0.1	1.11	25,869	△ 31.4	25,259	5.9	1.60	131.1	0.6
7月	102.6	0.6	104.0	△ 1.0	1.05	26,100	△ 30.4	25,718	10.7	1.65	119.9	△ 2.7
8月	103.1	1.5	105.0	0.3	1.01	26,177	△ 27.9	26,253	16.5	1.75	85.3	△ 3.2
9月	102.9	1.0	104.3	0.1	1.02	27,116	△ 25.4	26,856	18.6	1.87	83.0	△ 0.7
10月	102.6	0.9	103.2	△ 0.3	1.03	28,108	△ 24.2	27,321	17.6	1.84	85.1	△ 0.4
11月	102.7	0.7	103.6	△ 0.3	1.05	29,107	△ 21.3	26,083	15.3	1.93	92.5	3.0
12月	103.5	1.2	104.2	0.4	1.07	28,522	△ 20.7	24,498	13.6	1.95	167.7	△ 5.4
21年 1月	102.9	0.4	100.8	△ 3.9	1.09	28,721	△ 16.6	24,254	9.6	1.89	85.2	△ 1.0
2月	102.9	0.1	102.0	△ 2.9	1.10	29,300	△ 14.1	24,861	8.0	1.87	84.1	△ 0.2
3月	102.7	1.2	101.6	△ 2.1	1.13	30,740	△ 7.3	26,396	9.7	2.01	88.0	1.3
4月	103.6	0.9	102.9	△ 3.2	1.13	28,975	△ 0.6	27,566	12.9	1.83	86.2	1.5
5月	103.9	2.2	102.8	△ 2.7	1.17	28,855	12.8	26,900	11.2	2.15	85.3	1.7
6月	103.7	1.1	101.8	△ 2.9	1.20	28,837	11.5	26,068	3.2	2.08	130.8	△ 0.2
7月	103.9	1.3	100.7	△ 3.2	1.23	29,178	11.8	24,473	△ 4.8	1.95	128.1	6.8
8月	103.4	0.3	101.0	△ 3.8	1.25	30,019	14.7	24,351	△ 7.2	2.11	88.5	3.8
9月	103.1	0.2	100.6	△ 3.5	1.27	30,201	11.4	23,984	△ 10.7	2.12	84.7	2.0
10月	102.8	0.2	100.0	△ 3.1	1.27	31,469	12.0	24,780	△ 9.3	2.06	85.3	0.2
11月	102.8	0.1	99.8	△ 3.7	1.27	32,862	12.9	24,504	△ 6.1	2.14	92.7	0.2
12月	103.3	△ 0.2	99.6	△ 4.4	1.29	32,914	15.4	23,463	△ 4.2	2.22	174.4	4.0
22年 1月	—	—	—	—	1.33	34,213	19.1	23,824	△ 1.8	2.22	—	—
2月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資料出所	三重県戦略企画部統計課				三重労働局職業安定課							

*1：月別の数値は季節調整済値 *2：年数値については原指数、前年比 *3：2017年1月から、四日市港には四日市税関支署尾鷲出張所の通関分を含む。
*4：負債額1千万円以上 *5：事業所規模5人以上 *6：年数値は年間の月平均 *7：既存店とは当月及び前年同月とも調査対象となった事業所
*8：前年（度、同期、同月）比増減率はギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算している
*9：「家計調査」により津市において調査した世帯（単身世帯を除く）の1か月間の家計消費の状況（平均）。標本数が少ないため標本誤差が大きく、前年や全国の結果との比較の際には注意が必要。
*10：官公庁工事請負額の年数値は年度計

三重県主要経済指標

	所定外労働時間指数 *5				百貨店・スーパー販売額		乗用車販売				消費支出 *9	
	調査産業計		製造業		*7 *8 (百万円)	前年比 (既存店)	普通+小型(新車登録台数)		軽(新車販売台数)		(津市、二人以上の世帯のうち 勤労者世帯)	
	(2015年=100)	前年比 *11	(2015年=100)	前年比 *11			(台)	前年比	(台)	前年比	(円)	前年比
2019年	98.4	△ 1.7	99.9	△ 2.5	259,401	△ 2.2	51,181	△ 4.0	32,393	△ 0.3	350,081	13.9
2020年	85.0	△ 13.6	74.4	△ 25.5	303,980	2.3	44,665	△ 12.7	29,265	△ 9.7	306,464	△ 12.5
2021年	—	—	—	—	—	△ 0.7	45,510	1.9	28,713	△ 1.9	322,726	5.3
20年 5月	67.2	△ 28.1	53.4	△ 46.9	25,957	3.0	2,144	△ 43.8	1,117	△ 55.6	253,933	△ 24.9
6月	72.1	△ 27.3	53.4	△ 47.7	26,094	5.7	3,400	△ 20.7	2,146	△ 18.0	277,721	△ 15.3
7月	76.2	△ 21.8	59.0	△ 40.6	25,787	3.4	3,704	△ 17.2	2,558	△ 7.8	283,692	△ 6.6
8月	77.0	△ 16.8	59.6	△ 35.7	27,367	3.8	2,872	△ 21.6	2,198	△ 12.8	265,545	△ 29.6
9月	83.6	△ 15.7	69.1	△ 30.1	24,962	△ 6.3	4,414	△ 20.4	3,049	△ 9.7	315,546	△ 24.9
10月	88.5	△ 11.5	78.1	△ 15.2	25,363	6.1	4,162	39.1	2,606	36.6	339,490	18.3
11月	95.9	△ 2.5	84.3	△ 8.5	25,708	3.9	4,199	19.3	2,509	5.5	256,531	△ 37.4
12月	94.3	△ 2.5	87.1	△ 4.3	30,469	3.6	3,841	16.5	2,340	25.7	271,620	△ 21.7
21年 1月	84.4	△ 7.3	81.5	△ 4.6	26,542	2.2	4,044	16.2	2,650	9.9	254,835	△ 38.3
2月	90.2	△ 7.5	92.7	0.0	23,804	△ 1.0	4,598	10.1	3,136	8.3	326,087	△ 15.6
3月	94.3	0.0	92.7	△ 3.5	24,498	△ 1.3	6,278	11.4	3,993	9.5	507,603	66.3
4月	93.4	13.9	87.6	18.1	24,378	2.3	3,383	28.2	2,456	37.4	326,312	5.8
5月	85.2	26.8	80.3	50.4	25,579	△ 0.5	3,104	44.8	2,104	88.4	289,358	14.0
6月	89.3	23.9	87.1	63.1	25,403	△ 1.6	3,768	10.8	2,183	1.7	383,244	38.0
7月	95.1	24.8	93.3	58.1	25,579	0.2	3,858	4.2	2,227	△ 12.9	283,602	△ 0.0
8月	91.0	18.2	84.8	42.3	25,980	△ 4.1	3,347	16.5	2,026	△ 7.8	296,866	11.8
9月	89.3	6.8	83.1	20.3	24,774	0.2	3,114	△ 29.5	1,837	△ 39.8	245,170	△ 22.3
10月	92.6	4.6	84.8	8.6	25,005	△ 0.4	2,858	△ 31.3	1,781	△ 31.7	281,258	△ 17.2
11月	100.0	4.3	99.4	17.9	25,183	△ 1.4	3,497	△ 16.7	2,265	△ 9.7	352,410	37.4
12月	102.5	8.7	102.2	17.3	29,800	△ 1.6	3,661	△ 4.7	2,055	△ 12.2	325,966	20.0
22年 1月	—	—	—	—	26,490	0.5	3,486	△ 13.8	2,256	△ 14.9	312,257	22.5
2月	—	—	—	—	—	—	3,727	△ 18.9	2,657	△ 15.3	—	—
資料出所	三重県戦略企画部統計課				経済産業省		三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		総務省統計局	

	新設住宅着工戸数		公共工事請負金額		消費者物価指数			
	(戸)		(億円)		(津市・生鮮食品を除く総合)		(津市・生鮮食品及び エネルギーを除く総合)	
	前年比		*10	前年度比	(2020年=100)	前年比	(2020年=100)	前年比
2019年	10,162	△ 4.3	1,776	△ 19.1	100.2	0.4	99.9	0.4
2020年	9,558	△ 5.9	1,777	0.1	100.0	△ 0.2	100.0	0.1
2021年	10,203	6.7	—	—	99.9	△ 0.1	99.6	△ 0.4
20年 5月	669	△ 30.2	126	46.7	100.0	△ 0.3	100.1	0.4
6月	718	△ 26.6	194	32.1	99.9	0.2	100.0	0.7
7月	839	2.4	215	△ 8.1	100.1	0.2	100.2	0.6
8月	618	△ 17.3	160	15.4	99.9	△ 0.4	99.9	△ 0.2
9月	818	△ 20.7	228	7.3	99.7	△ 0.1	99.7	0.1
10月	1,210	49.9	161	△ 14.7	99.6	△ 0.7	99.8	△ 0.3
11月	756	△ 19.2	103	12.2	99.7	△ 1.0	100.0	△ 0.4
12月	798	△ 11.3	65	△ 20.9	99.7	△ 1.0	100.0	△ 0.3
21年 1月	815	14.6	55	△ 32.3	100.2	△ 0.3	100.6	0.6
2月	757	△ 16.3	100	71.4	100.1	△ 0.2	100.4	0.5
3月	817	△ 0.8	183	5.6	100.4	0.0	100.5	0.3
4月	923	33.2	224	19.3	99.6	△ 0.7	99.5	△ 0.8
5月	743	11.1	158	26.1	99.9	△ 0.1	99.7	△ 0.4
6月	838	16.7	202	4.1	99.9	0.0	99.6	△ 0.3
7月	883	5.2	231	7.4	100.1	0.0	99.7	△ 0.5
8月	925	49.7	141	△ 11.5	100.0	0.1	99.6	△ 0.2
9月	910	11.2	219	△ 3.9	99.8	0.0	99.3	△ 0.4
10月	903	△ 25.4	108	△ 33.1	99.6	△ 0.1	98.9	△ 0.9
11月	919	21.6	70	△ 32.0	99.8	0.1	98.9	△ 1.1
12月	770	△ 3.5	73	12.0	99.8	0.1	98.9	△ 1.2
22年 1月	669	△ 17.9	51	△ 6.9	99.7	△ 0.4	98.7	△ 1.9
2月	—	—	105	6.0	100.4	0.3	99.1	△ 1.3
資料出所	国土交通省		東日本建設業保証機構		総務省統計局			